令和7年度第3回運営推進会議議事録

日 時: 令和7年9月25日(木) 15:00~16:15

会 場: グループホーム萌 レクリエーション室

出席者:

利用者家族	1名	出雲市役所高齢者福祉課様	1名
地域住民の代表	4名	利用者様	2名
欠席	3名	その他(代表・ホーム長・職員)	4名

1. 本日の目的

- 2.・グループホームのこと、萌のこと
- 3. 当施設で行ったこと
 - ・家族向け認知症勉強会開催
 - ・パーソンセンタードケアから見る当施設の行っていること
- 4. 研修の実施
 - ・虐待防止研修

(家族向け認知症勉強会について)

- ※推進委員様でワークショップにて「もし私にもの忘れが増えたら」
- ①あなたは、どんな気持ちになると思いますか?
- ②その時、家族からどんな声をかけて欲しいですか?安心できますか?
- ・4年前に母が施設で亡くなりましたが、同じことを何回も言ってしまうことで不安や心配が多くなる。
- ・夫が78歳で退職した。まさにそれ以降今の物忘れが増えてきた。同じ物を買ってきたり、同じこと言ったりしているが、それでもお互いに「毎日笑っていようね」と声をかけるようにしている。
- ※推進委員様でワークショップにて「認知症の人が笑顔でいてくれるために、家族として出来ることは?」
- ①家族の役割として、どんな行動をすればよいか?
- ②家族として、どんな心がけを大切にすればよいか?
- ・できるだけ一緒にいたり、できることは自分でする。役割を持つことが大切なのではないでしょうか。
- ・家族として、昔やっていたことを一緒にすることが大切だと思います。
- ・家族会勉強会に参加しました。ユマニチュードの大切さを学び、できるだけ本人の前で実践しています。

【虐待防止研修】

・事例では、本当に考えさせられました。Dさんの立場からすれば、上司に伝える時の勇気も必要。 その中で、虐待にあたることが不本意。Dさんを守るべき必要もあると思う。